

観光地魅力度調査報告書

令和4年1～3月

～兵庫県全域版～



公益社団法人ひょうご観光本部

Hyogo Tourism Bureau



| | |
|--------------|---|
| 調査目的 | 観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の顧客データを収集、地域ごとの訪問客の属性等の傾向を分析し、地域における観光商品やサービスに対する評価を踏まえ、今後の対策に活かすことを目的とする。 |
| 調査地域 | 有馬温泉、伊丹市、宝塚市、姫路市、赤穂市、城崎温泉、湯村温泉、丹波篠山市、淡路島 |
| 調査対象者 | 調査地域を訪れた観光客、宿泊客 |
| サンプル数 | 652 |
| 調査手法 | QRコードを媒介としたインターネット調査 |
| 調査期間 | 2022年1月～2022年3月 |
| 特記事項 | 2021年10月より伊丹市追加 |

《居住地》

- ・初めて兵庫県を行先にした旅行者が7.2%増加しており、マイクロツーリズムがより根付いて増加している。

《消費額》

- ・2万円以上消費した旅行者が52.9%で、前回の48.9%から4%増加しており、消費単価の増加が見られた。

《体験したコンテンツ》

- ・「特になし」と回答した人の割合が58.3%と依然として高く、地域での消費額を増やすためにも、体験コンテンツの造成及びプロモーションが重要である。

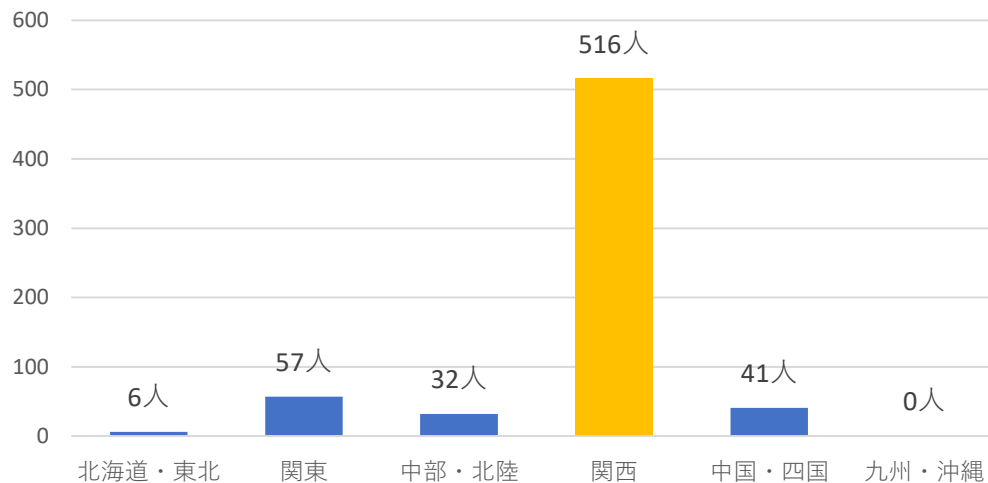
回答者属性

居住地



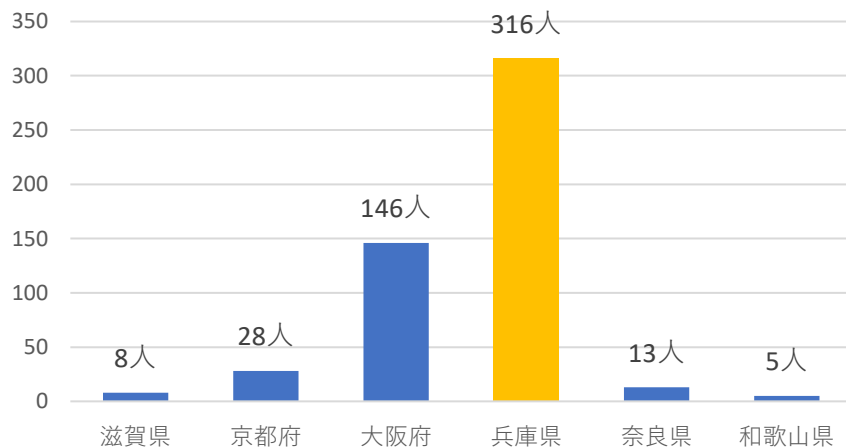
居住地

N=652



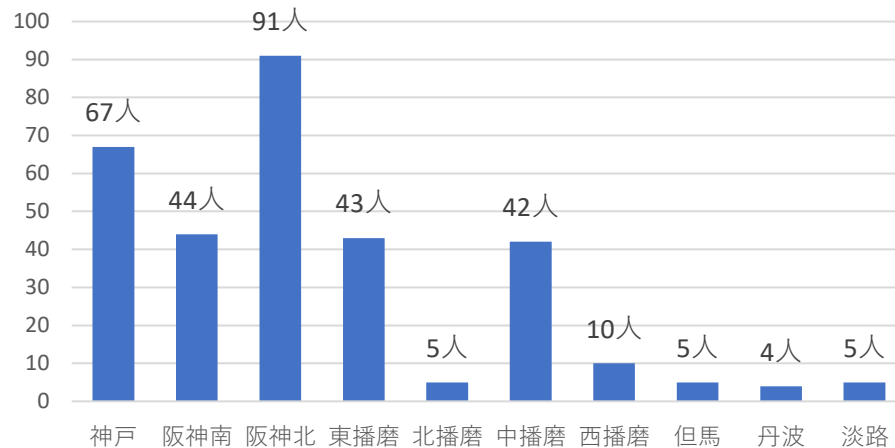
居住地（うち関西）

N=516



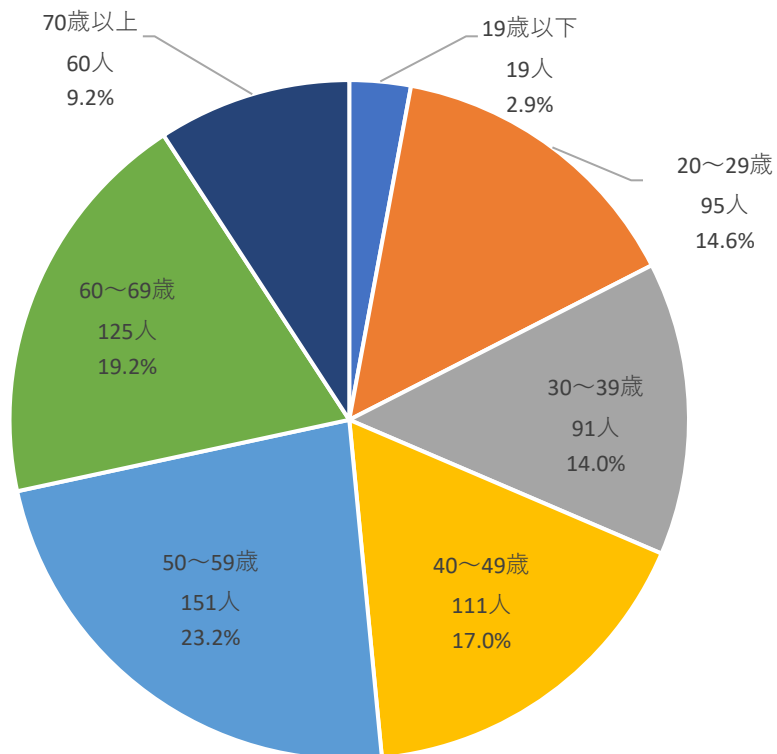
居住地（関西のうち兵庫県内）

N=316



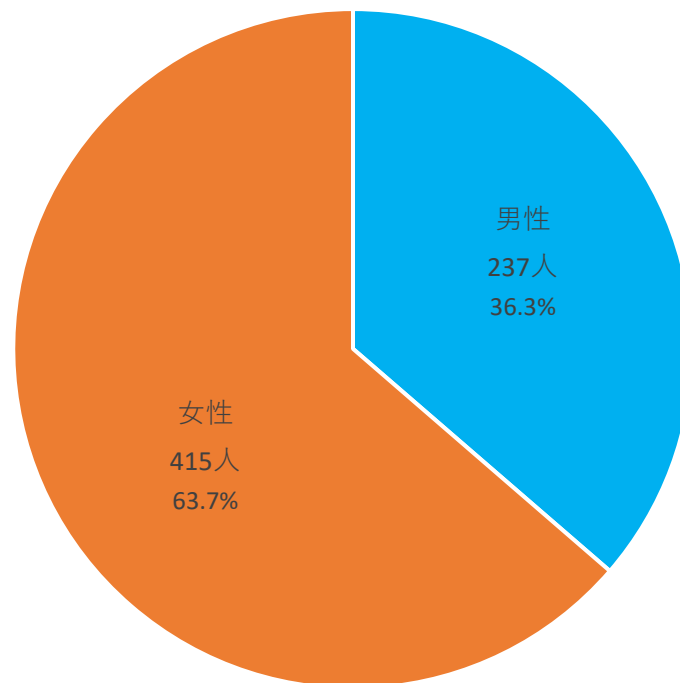


年齡



N=652

性別

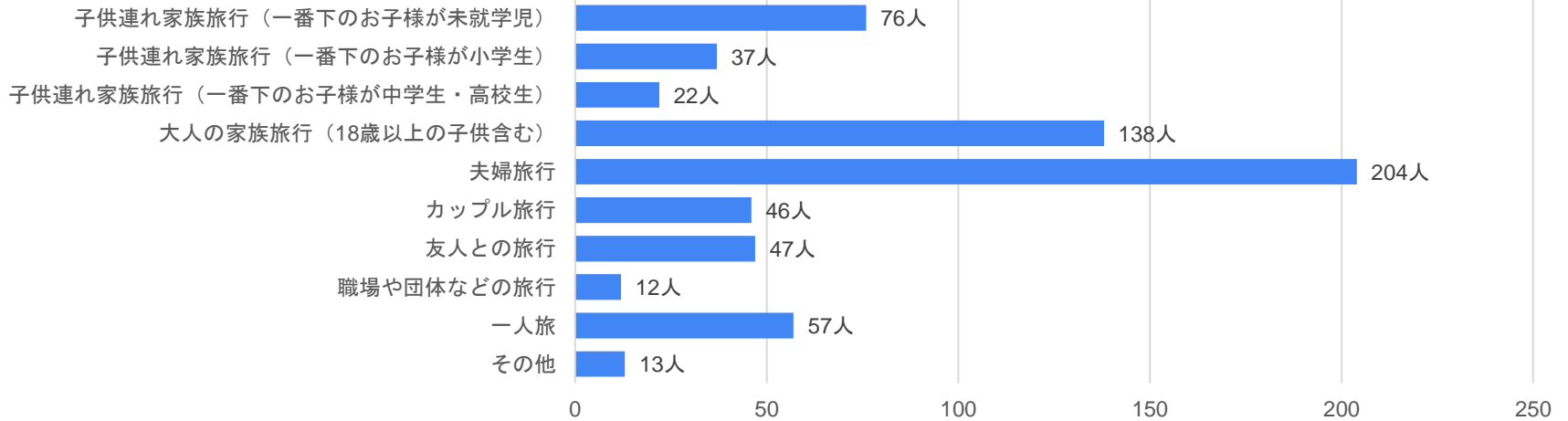


N=652

同行者・回答場所

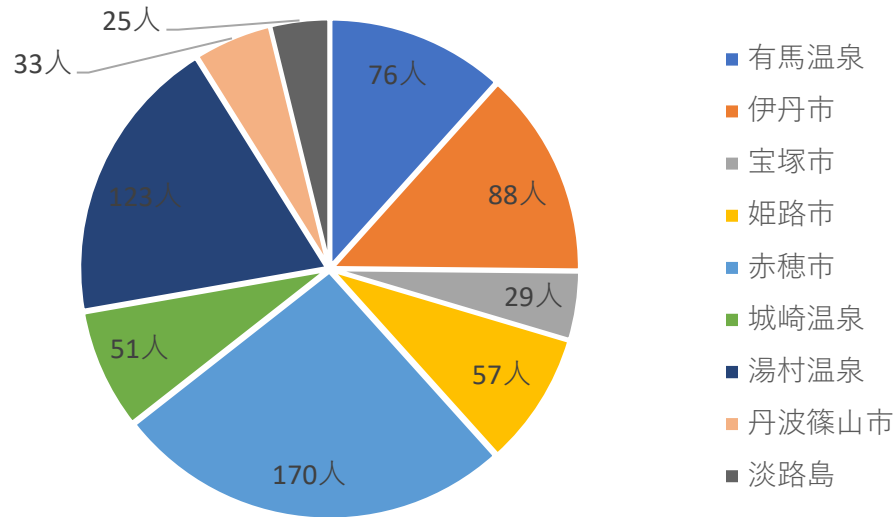


同行者



N=652

回答場所



N=652

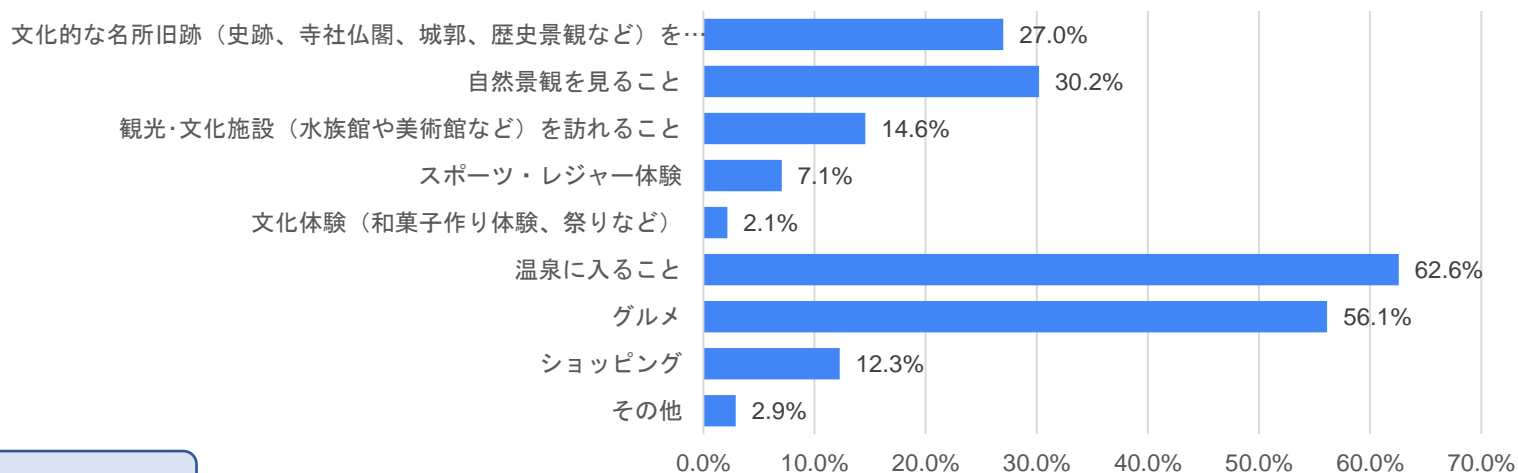
調查結果

旅行目的・体験したコンテンツ



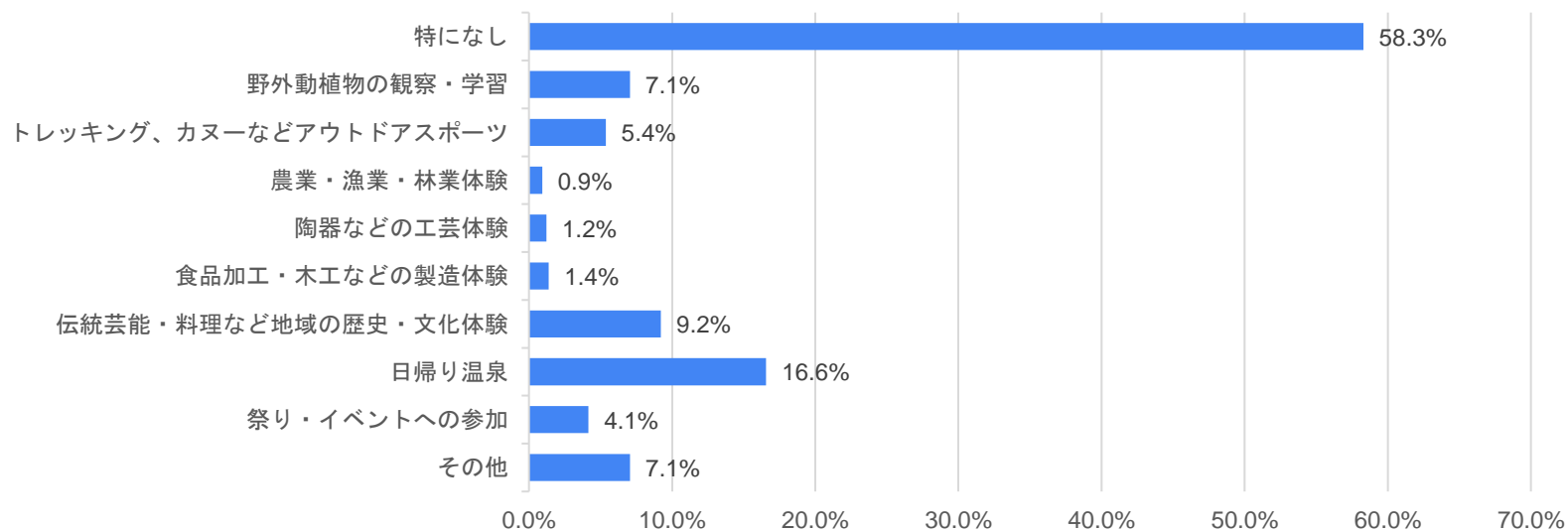
旅行目的

N=652



体験したコンテンツ

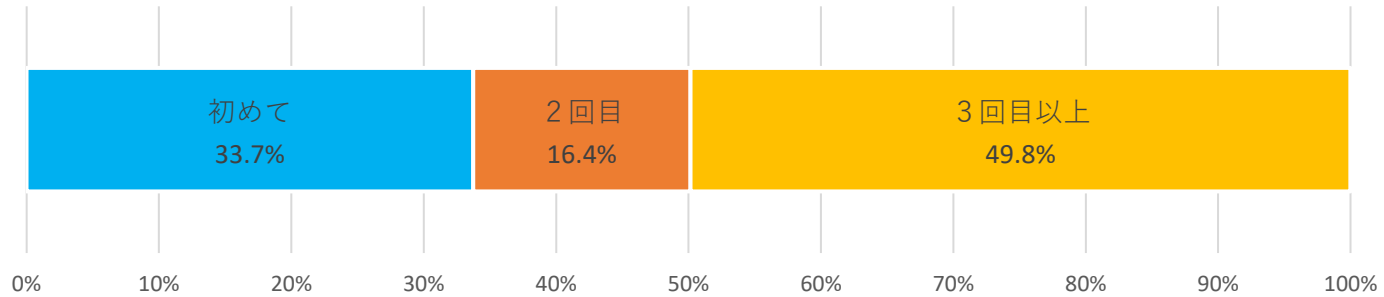
N=652



リピート率・消費額①

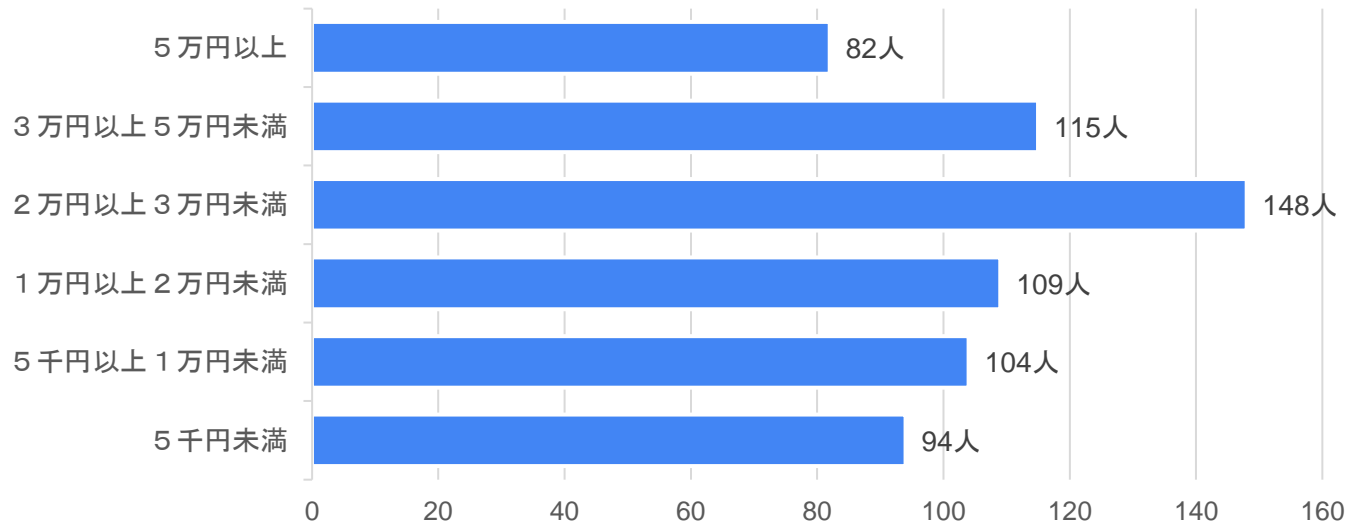


リピート率



N=652

地域内での消費額

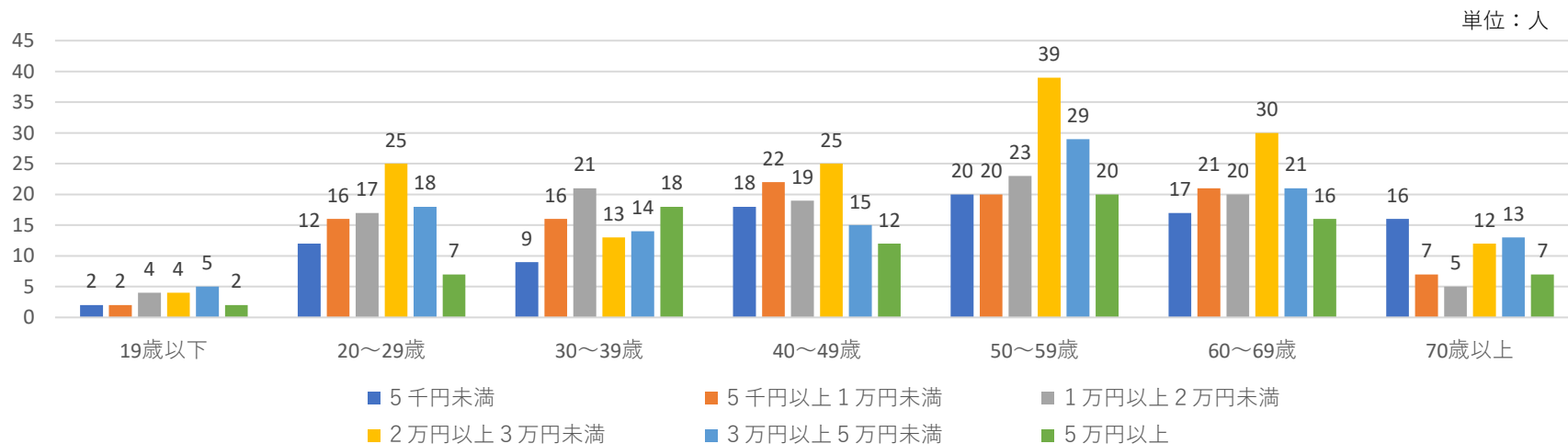


N=652

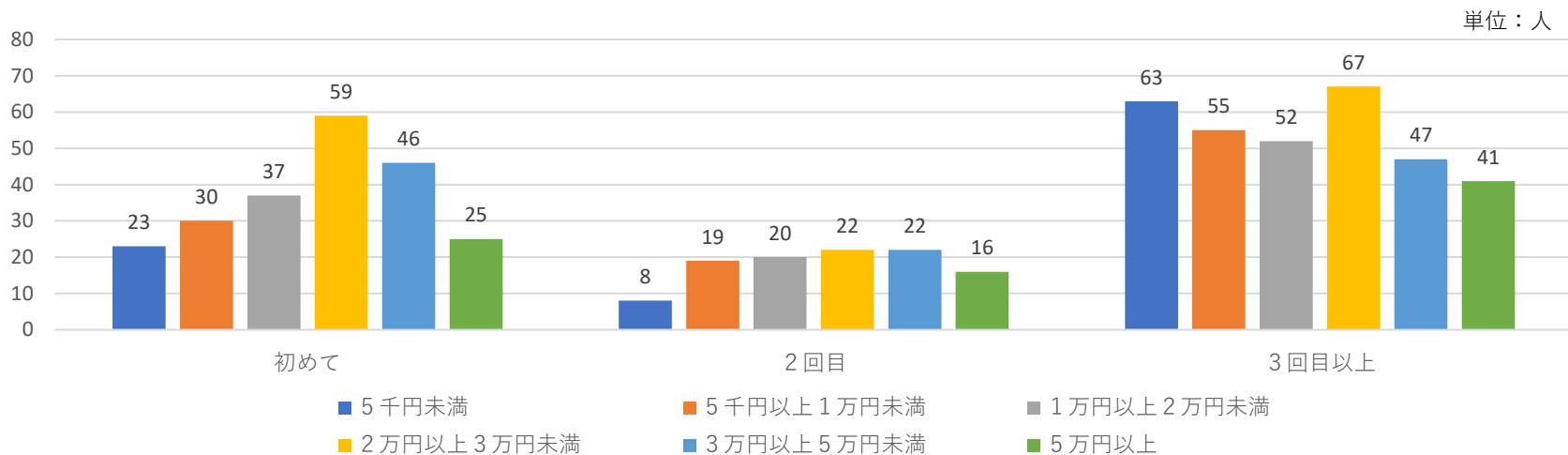
リピート率・消費額②



消費額×年代



消費額×リピート率

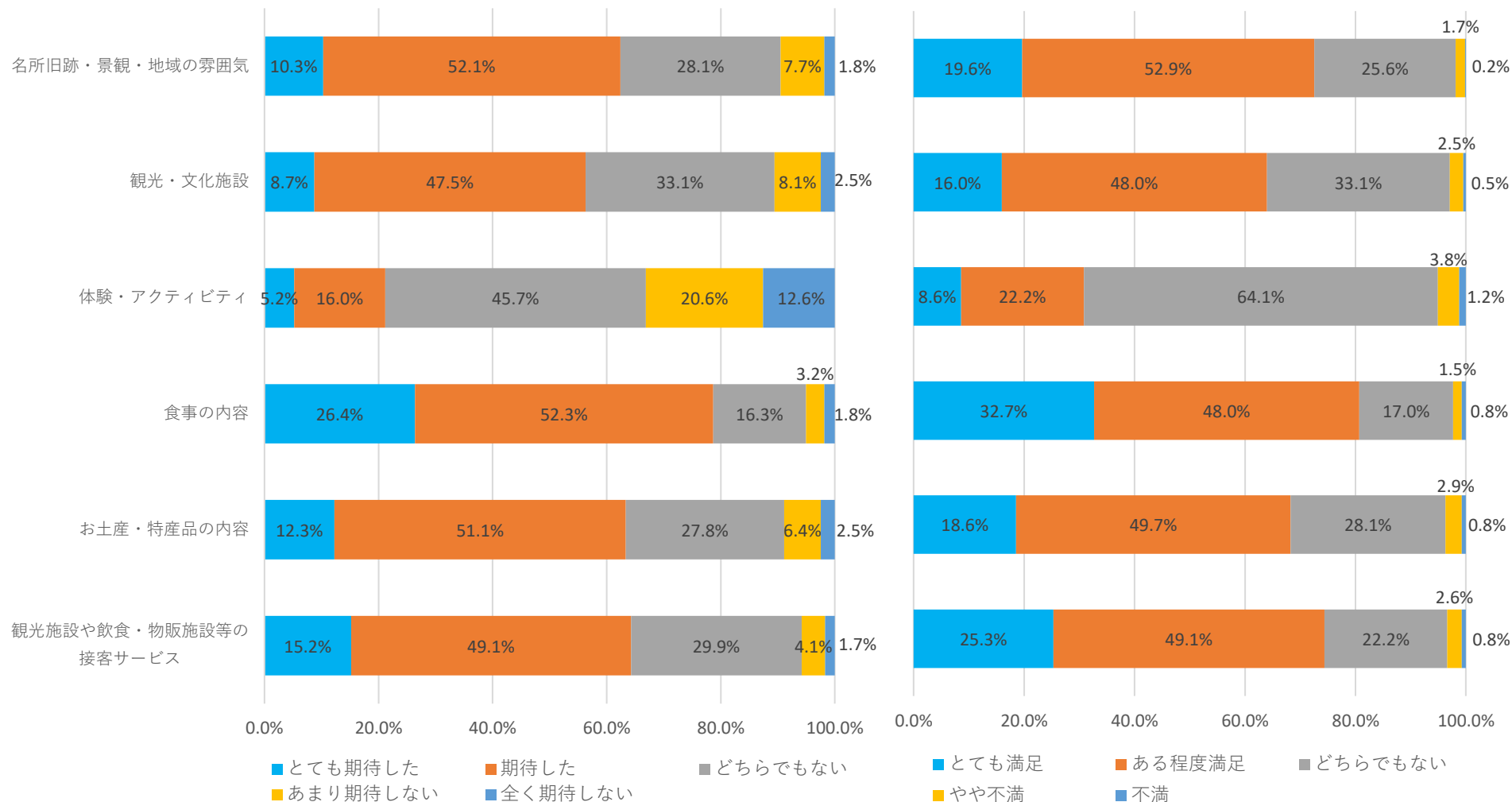


地域への期待度・地域の満足度



期待度

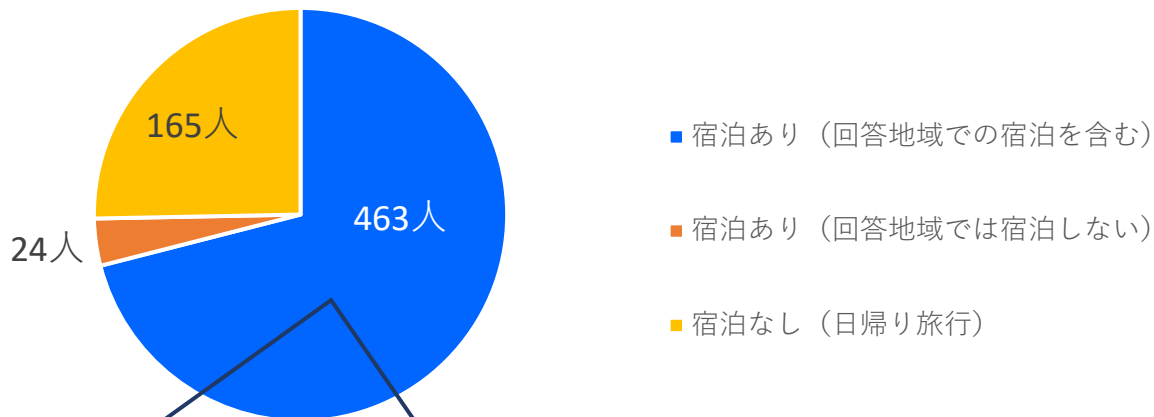
満足度



宿泊の有無・宿泊場所・宿泊目的

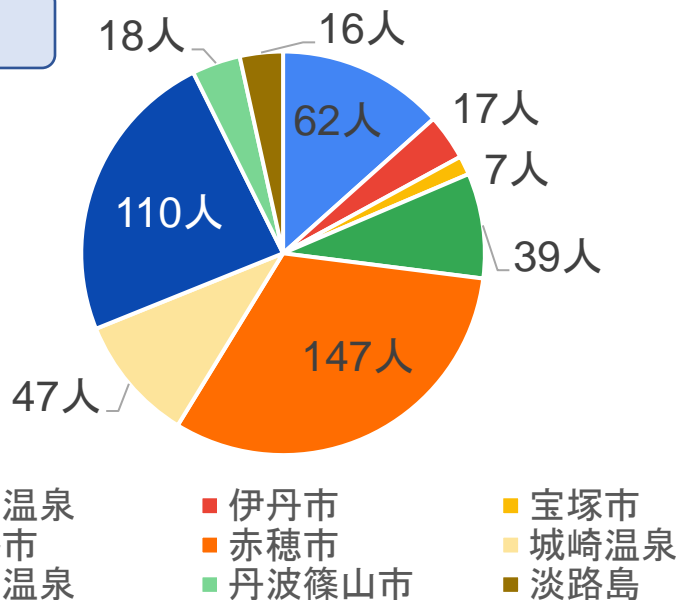


宿泊の有無

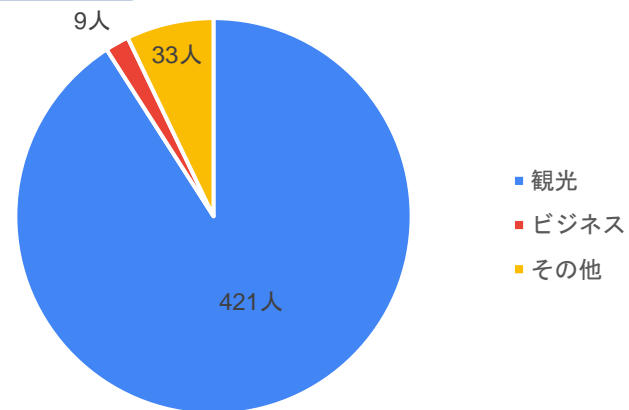


N=652

宿泊場所



宿泊目的



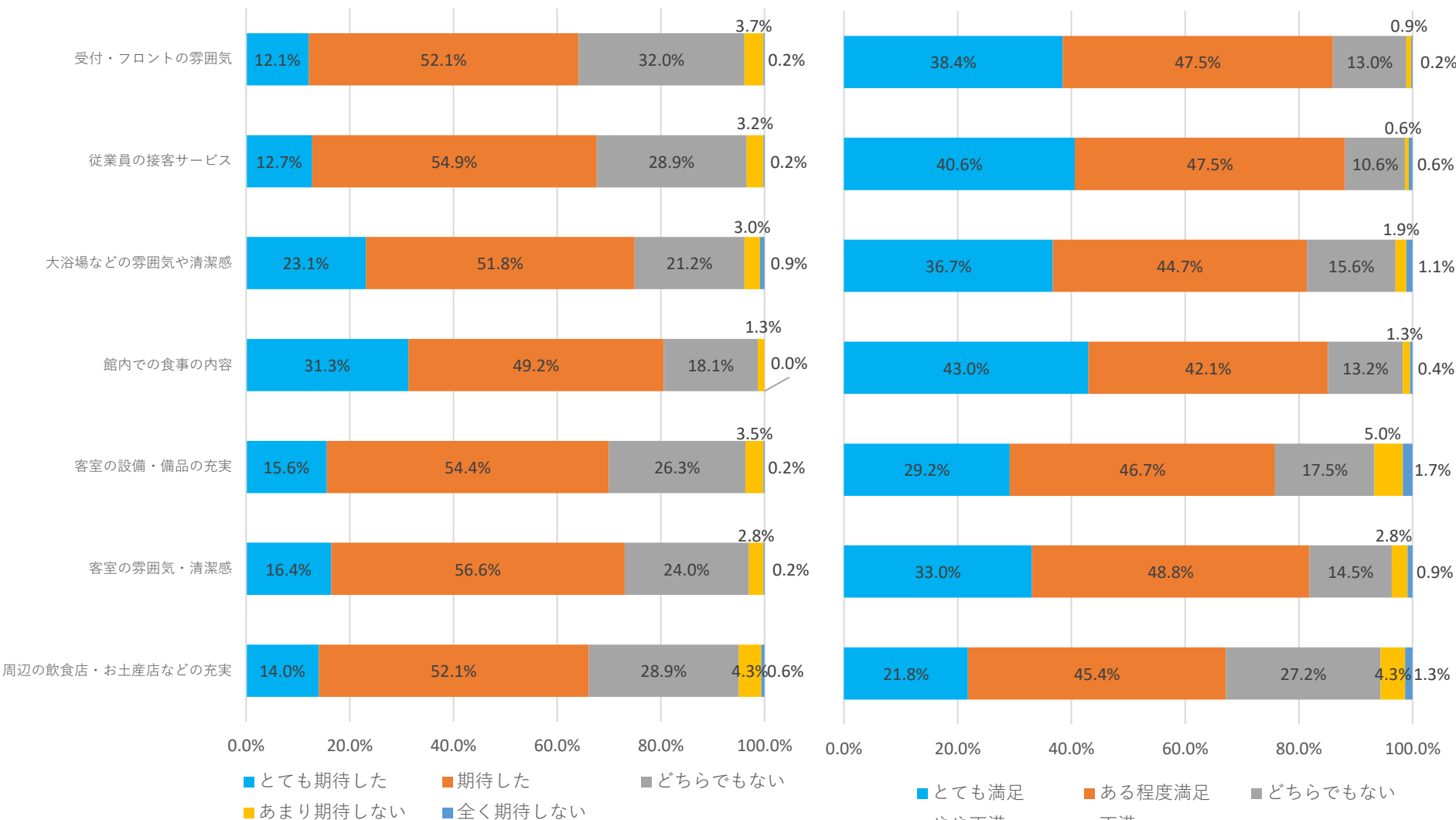
N=463

宿泊施設への期待度・宿泊施設の満足度



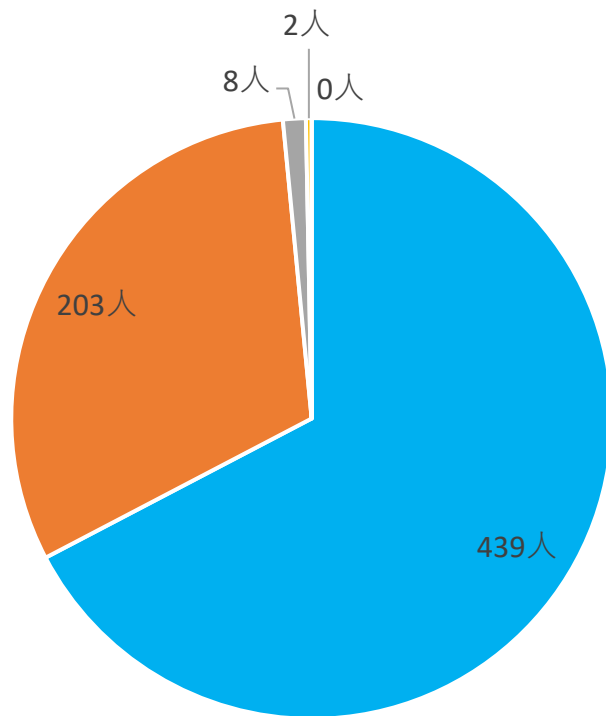
期待度

満足度





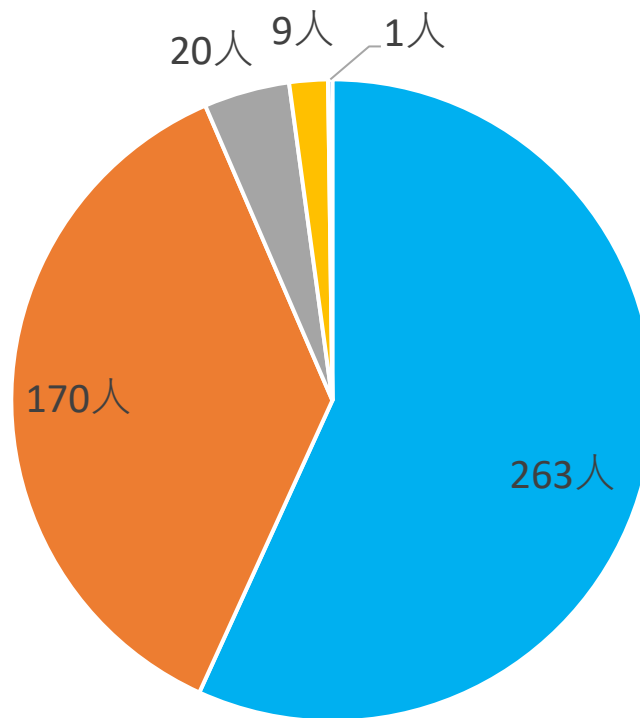
地域への再訪意向



- ぜひまた訪ねたい
- 機会があれば訪ねたい
- どちらでもない
- あまり訪ねようとは思わない
- 訪ねたくない

N=652

宿泊施設への再訪意向



- ぜひ利用したい
- 機会があれば利用したい
- どちらでもない
- あまり利用しようとは思わない
- 利用しない

N=463